

平成24年10月17日

第38～41号の支援決定について

1. 支援決定の状況

○前回公表（10月1日）以降の支援決定件数 4件

※これまでの月別決定件数 5月1件、6月3件、7月6件、8月5件、9月22件

○累計の支援決定件数（24年3月初～10月17日）. 41件

○特徴的事例

✓静岡県の乾椎茸を主に扱う食品卸売販売業者。原子力発電所の事故の影響による商品の出荷自粛・自主回収要請により売上が激減。静岡県で初、2号指定地域（原子力発電所の事故の影響により農林水産物の出荷・販売等が制限された地域）で初の支援決定。当機構が震災前債権を買取り、一部債務免除、保証、つなぎ融資などの支援を実施。

○支援決定一覧（10月2日～10月17日）

	所在地	業種	関係金融機関	被災状況	支援の内容
第38号	宮城県沿岸部	水産加工業者	県内金融機関他	震災により事務所・工場・倉庫が全壊	震災前債権の買取り、債権の劣後化
第39号	宮城県仙台市	電設資材卸売業	県内金融機関他	津波により在庫等が水没	震災前債権の買取り、債権の劣後化
第40号	静岡県	食品卸売販売業	県内金融機関他	商品の出荷自粛・自主回収要請により売上激減	震災前債権の買取り、債権の劣後化、一部債務免除、新規融資への保証、つなぎ融資
第41号	岩手県沿岸部	水産卸売業者	県内金融機関	津波により施設・設備が損壊	震災前債権の買取り、債権の劣後化、一部債務免除

2. 相談受付・支援決定に向けた作業の状況（10月17日時点）

○説明会・相談会の実施累積回数 …… 707ヶ所（うち、金融機関294ヶ所）

○相談受付状況、作業状況

※（ ）の数字は前回公表（10月1日）からの増減になります。

相談・依頼受付件数	681件（+35）
① 制度に関する質問等で説明や助言等で一旦は終了しているもの	うち246件（+16）
② 支援に関する相談に入っているが待機中のもの （例えば事業を再開する用地の見通しがついた段階で、当機構での具体的な相談を進めていきたいという事業者の意向で、現在待機の状態となっているもの）	うち227件（+14）
③ 事業者や金融機関と具体的な協議を行っているもの	うち66件（▲9）
④ 社内方針決定済（③の調整を経て、支援決定に向けた最終調整中）	うち101件（+10）
⑤ 支援決定を行ったもの （うち買取決定を行ったもの）	うち41件（+4） （12件）

前向検討先
208件

④のうち条件付き支援決定を行ったもの （関係金融機関の機関決定等をもって支援決定となるもの）	3件（▲2）
---	--------

○10月末に別途活動状況の報告を予定しております。

本件に関するお問い合わせ先
 (株)東日本大震災事業者再生支援機構 東京本部 企画調整室（担当：石田、加藤）
 Tel：03 - 6268 - 0132